

周囲にいる人はどんな人?

いろいろな人とともに暮らしている

わたしたちは生きています。家族や友達だけでなく、学校の先生、同じ地域に暮らす人など、さまざまな人がいます。今朝、ここに来るまでに会った人を思い出してみよう。

あなたの身の回りには、どんな人がいますか。困った時に声をかけたり、一緒に考えたりしてくれる人はいますか。あなたのことを見守っている人は、きっとたくさんいます。



あなたの身の回りにはいる人を思い出してみよう。

親戚

近所の人

お父さん

友達のお父さん

友達

ペット

友達のお母さん

学校の先生

宅配便の人

おばあちゃん

地域の人

幼稚園の先生

保育園の先生

児童委員

自治会の人

子ども110番の家・店の人

きょうだい

高校生

お母さん

中学生

おじいちゃん

学童保育の指導員

児童館の人

郵便配達の人

町内会の人

スポーツ少年団の人

役場・役所の人

警察官

新聞配達の人

民生委員

地域の中には、お互いに見守り、支えようとする取組があります。自治会や子ども会、スポーツ少年団、地蔵盆や、地域のラジオ体操など、これらは同じ地域に暮らす人が関わり合いながら活動しています。



スクールガード・見守り隊

スクールガード・見守り隊

登下校中、交通事故や犯罪の被害にあわないように、交通量の多い交差点や見通しが悪い道、人通りの少ない道などに立ち、安全に通行できているかを見守ります。登下校の付き添いや、通学路の点検をし、危険な場所を学校や市町に報告する取組もあります。



消防団

消防団

消防署に勤務する消防士と協力し、火災や大規模な災害が発生した時に自宅や職場から現場へかけつけ、消火活動・救助活動を行う団体です。多くは地域の住民がチームとなり、地域に密着した経験を活かしながら、活動にあたっています。



子ども食堂

子ども食堂

食事を通して、地域ぐるみで子どもを見守り育てていく取組です。子どもたちが安心して過ごし、また勉強や遊びを体験できる地域の居場所です。滋賀県では、子どもが歩いて行ける範囲である、小学校区に1つ以上の開設を目指しています。



地域の人による授業

地域学校協働活動

地域と学校がつながり、協働する仕組みをつくることで、地域全体で子どもの成長を支える取組です。ボランティア活動や郷土学習、地域の人による授業への参画や、学校周辺の環境を整えるなど、地域とともにある学校を目指して実践します。



子ども110番の目印

子ども110番

地域ぐるみで子どもの安全を守るため、子どもが被害に遭いそうになった時に、助けを求めてかけ込める避難場所を確保する取組です。避難場所「子ども110番の家」の目印として、黄色のロードコーンや旗、ステッカーなどが付けられています。